

# 桐生西ロータリークラブ週報

2009-10年度RIテーマ

ジョン・ケニーRI会長 ロータリーの未来はあなたの手の中に



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30  
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス  
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777  
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi  
 会長 下井田秀一 クラブ会報・雑誌委員長 松原 豊  
 幹事 向田 靖 委員 井本上輔・正田恵一

No. 1750

2009年12月25日発行

## 第1857例会 (2009・12・18) 報告

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
3. 来訪者紹介
4. 会長報告
5. 幹事報告

6. 食 事
7. 委員会報告
8. 卓 話 桐生市役所勤務 前田和秀様
9. 点 鐘

### ◆ビジター

桐生市役所市民生活部生活環境課課長補佐 前田和秀様

### ◆会長報告

下井田会長

1. 12月16日(水)に桐生赤城RCと2月9日(火)に開催されます両クラブ合同例会について話し合いを行いました。これは卓話に瀬谷ルミ子さん(日本紛争予防センター事務局長)をお迎えし、その講演を一般公開して、講演会後に両クラブの懇親会を行うという内容です。当日は宜しくお願い致します。
2. 当クラブの現時点での3拠金額は皆様のご協力により順調に推移しておりますが、景気を反映してか、全体としては苦戦していると情報が入っております。米山奨学会へ、今年度(1～12月)5千円以上寄付された方は税制上の優遇措置が受けられます。当クラブは来週送金する予定ですので、ご協力をお願い致します。

### ◆幹事報告

向田幹事

- ◇新年初例会の出欠席のご連絡をお早めをお願い致します。
- ◇桐生赤城RCとの打合せ会での取り決めに対して、日程の関係により、理事役員の方々に書面にて理事会の承認を得る用紙を配布させて頂きました。ご対応を宜しくお願い致します。
- ◇次例会は忘年家族会です。点鐘PM6:30、会場プリオパレスです。お間違えの無いようお願い致します。
- ◇ハイライトよねやま118が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇㈱阪急交通社より国際大会のご案内が届いております。
- ◇例会変更のお知らせ  
桐生南RC 1/6 足利RC 1/22、1/29
- ◇クラブ会報が到着しています  
桐生RC 12/14 桐生南RC 12/2 桐生赤城RC 12/8

### ◆食事メニュー

1172キロカロリー

若鶏と白菜のクリーム煮、あさりと葱焼きそば、白飯、ソーセージと根菜のスープ、にんじんとツナのサラダ、香の物、ミニ苺パフェ

### ◆委員会報告

#### □出席委員会

天沼委員

総数49名(免除者9名のうち4名出席の為5名を除く)  
出席率対象者44名、出席率対象者出席人数34名  
欠席者10名(内前メイク4名) 出席率86.37%

前々例会修正出席率88.64% (最終欠席者5名)

#### □ニコニコBOX委員会

石川委員長

前田さん、卓話ありがとうございます  
稲森君、向田君、花房君、乾君、阿左美君、岡田君  
誕生祝をいただき 平澤君  
親睦委員の皆さん、家族会に出席できなくてご迷惑をお掛けします 高森君

#### □ロータリー財団委員会

前原委員

前田さん、卓話ありがとうございます  
稲森君、石川君、乾君、岡田君  
鳥嶋さん、余興お手伝いありがとうございます 阿左美君  
会員の皆様、今年もお世話になりました 高森君

#### □米山奨学委員会

鳥嶋委員

前田さん、卓話ありがとうございます 栗原君  
前田さん、卓話楽しみにしています 岡田君  
誕生祝をいただき 平澤君  
会員の皆様、今年もお世話になりました 高森君

#### □親睦委員会

中野委員長

来週は忘年家族会です。当日はプリオがいっぱい  
ですので、駐車場の混雑が予想されます。成る可く  
第2駐車場にお停め頂きたいと思っております。

### 卓 話



桐生市役所市民生活部  
生活環境課 課長補佐

前田和秀様

「桐生市の交通と相撲について」

此処にいらっしゃいます皆様は、桐生を支えて戴いている方たちばかりで、感謝に堪えない訳でございます。また市政に対しましてご尽力頂きまして、ありがとうございます。

先ず、私が担当しております『交通』につきまして、次に私の人生の糧であります『相撲』と、皆様あまりご存知ない『国技館の中』についてお話させて頂きます。

桐生市役所の市民生活部の生活環境課は、ゴミ問題や清掃関係、犬の注射などを行っている生活係と、エコ問題、環境問題を扱っている環境係、それと防犯関係、交通関係を受け持っております安全推進係がございます。

現在、交通関係では65歳以上の高齢者の方が交通事故に遭われまして3名の方が亡くなっております。県警も今年度の4月から毎月25日を高齢者交通安全日と致しまして、事故防止意識を高揚しようということで、対策を強力に推し進めております。高齢者の方は身体能力がどうしても欠けてしまい、目や耳も老化して、車輛の接近に気付かなかつたり、横断中に思わぬ行動を起こすという事もございますので、運転者は常に気を使いながら、特に高齢者を見たら減速など対処して、出来る限りの危険回避に努めて戴きたいと思っております。

本年の6月から飲酒運転の関係で道路交通法が改正になり、行政処分が大きく変わりました。飲酒運転でひき逃げを行った場合、今までは5年の免許取消だったのが10年になりました。また後ろから追突された場合など、自分に全く過失が無くても、アルコールが検出された場合はアウトです。

それでは、『相撲』の話に移りたいと思っております。3年前に漁師であった父が亡くなりました。その父に常に「潔く」と教訓を戴きました。その為か相撲も実に潔く土俵を割る事が多かったように思います。言い訳は見苦しいという事を体験から教えて戴いたように思います。

私は三重県松阪市の三重高等学校に入学し、始め野球部に入りました。その春の高校選抜大会で優勝した為、一年生の野球部員が220名も居りました。学校の裏に1.5kmの山があり、毎日10周走らされて、どんどん辞めて行きました。私も野球が好きで入部したのですが、生まれた所は小さな島で、世間の大海は全く知らず、野球の上手い奴がごろごろ居るのを知り、自分はとてもかなわないと思いつつ転部したのが相撲部でした。実は最初ウエイトリフティング部に入部したのですが、部室が相撲部と一緒にあったのです。相撲部は全国的には名の知れた強い部でしたが、その時一年生は一人も居りませんで、キャプテン同士の話し合いでラーメン一杯で身売りされたのです。本当に悲しい話です。当時の私は身長180cm、体重57kgで割り箸にテープを巻いた様な感じでしたが、横綱みたいだとおだてられ、人買いに遭った様な形でしたが、監督のお陰で今日の私があった訳で感謝しております。

三重高校でちょっと良い成績を上げ、特待で中京大学に入学しました。その時プロの目にとまりまして、太鼓腹で有名な鏡里という親方と部屋付きの親方の青の里という方がスカウトに毎日来ました。私はこのまま大学に行くつもりでしたので、嫌気がさしまして友達の下宿に逃げ込んだり、親戚に手を廻されたりと、色々ありましたが、結局、部屋には入らずアマチュアとして過ごす事になりました。

今、相撲界は外人力士が上位陣総なめ状態になっております。高見山が名古屋場所で外国人力士として初めて優勝した時は、黒船に襲われた様な本当に悲しい気持ちになりました。

朝青龍の親方の高砂親方（元朝潮、本名長岡）は私の2つ下で近畿大学でした。関西合同練習というのがあり、当時長岡はあまり有望視されていなかったのですが、名の人が胸を出してくれませんか。私が監督に頼まれて胸を出してやりました。馬力は凄かったのですが、やはり足腰はもろかったです。ところが2年生の途中で大化けしまして本当に強くなりました。私は負ける事は無かったのですが、後一年遅く生まれていたら半殺しになっていたと思います。その位強かったです。今、朝青龍の事であいつも可哀想です。一昨年会いまして「大変だな、お前も」と言いましたら、「どうしたの?」と、私の目より上を見て言っていました。お互いに変わり果ててました。

良く聞かれる事は、「まわしの下に何か履いているの

でしょ?」という事です。その質問は圧倒的に女性が多いです。まわしの下には何も付けておりません。よく『ふんどし』と言われるますが、『まわし』と言ってくれよと思います。ふんどしは下着です。稽古場でしめている白いものが『まわし』で、プロの色鮮やかなものは『しめこみ』といひます。

相撲界に入りますと、最初の3ヶ月は食べる事が仕事です。食って寝、食って寝で、喉元まで詰め込みます。私もフォアグラのガチョウの気持ちが良いわかる様になりました。新弟子検査の時も体重が足りない場合は、お腹一杯食べさせられた後、水を一升瓶に3本も4本も飲まされます。それは本当に苦しくて、国技館のトイレは大変です。トイレと言え、国技館の力士が入るトイレの便座には一般の人とはとても座れません。自然とウォッシュレットになってしまいます。

大相撲のシンボルは大銀杏です。これが結えなければ相撲は強制的に引退させられます。ぶつかる時ゴーンと音がしますが、もの凄いい衝撃で髪の毛が燃える匂いがする時があります。その位激しい当たりをします。床山さんがつげの櫛で梳きますが、大銀杏を結うだけでなく、摩擦で抜けた髪の毛を梳き取るという役目もございします。私も鬘が結えたら良かったなと思ひます。実は高校時代から頭からぶつかる、摩擦で500円玉位のハゲが必ず出来て、多い時は5~6個出来ました。監督の方が心配して、「もういいよ」と言った位で、毛根が弱く大銀杏が結えないという事が断念した理由でもあります。

本日はこの機会を与えて下さいました事に感謝申し上げます。終わりにさせていただきます。

メンバーは今!! No. 48

矢野 亨 会員



矢野さんは星野精助名誉会員と共に、昭和46年11月12日の西クラブ創立のキーマン4名の内一人であり、創立時の初代幹事である。創立3年目の1973~74年度副会長、75~76年度会長、2002~03年度R I第2840地区ガバナーを歴任した。矢野さんはいわば西クラブの生みの親であり、ガバナーとして地区をも指導した、西クラブの歴史そのものである。

矢野さんは、国際ロータリーが近年徐々に変化して来ていると話す。日本のロータリーはR I決議23-34を大切にされて来た。この決議は、ロータリーは修練の場であり、奉仕の場でもあり、この両者を一体として活動することを提唱しているが、R Iは奉仕に力点を移しているように思えると語る。修練の場としてのロータリーを重要視してきた日本のロータリーの心を後々まで伝えなければならぬと力説された。

矢野さんは10年程日本医師会の役員をされている間、西ロータリーでの活動に関われなかった時期もあるが、戻ってこられて以降の西クラブの印象は健全に活動していると思うとのことであった。後1ヶ月で85歳になられるが、ロータリーの歴史の証人でもあり、お仕事でも社会奉仕の最前線におられる矢野さんには末永く西クラブを指導していただきたい。

前年度クラブ会報・雑誌委員長 片貝良一

《次例会予告》

1月8日(金) 新年初例会  
点鐘 PM6:30、会場 桐生プリオパレス

1月1日(金)は公式休会です